

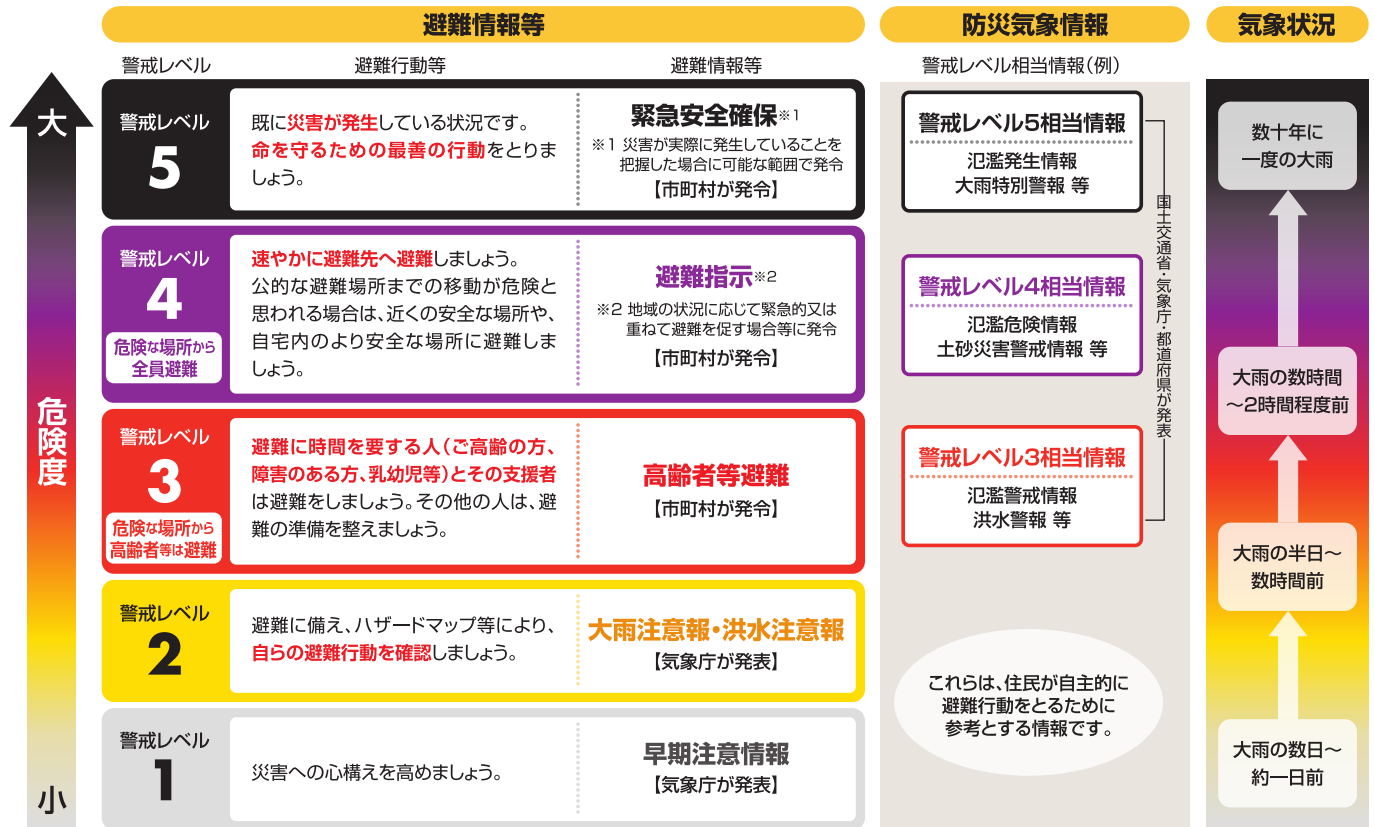


避難に関する情報

●町が出す避難情報と国や県が出す防災気象情報

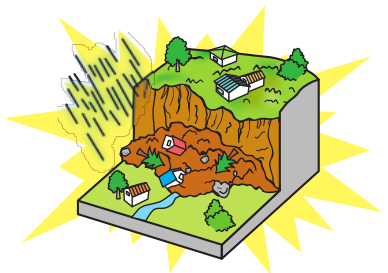
洪水や土砂災害、河川の氾濫などの際に、5段階の「警戒レベル」を用いた避難情報を発信します。

警戒レベル3【高齢者等避難】や**警戒レベル4【避難指示】**等が発令された際には、危険な場所から速やかに避難行動をとりましょう。



●特別警報

- 尋常でない大雨や津波等が予想されています。
- 重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。
- ただちに身を守るために最善を尽くしてください。
- 特別警報が出てからの避難では遅いです。



特別警報の発表基準

現象の種類	基準
大雨	台風や集中豪雨により数十年に一度の降水量となる大雨が予想される場合
暴風	暴風が吹くと予想される場合
高潮	高潮になると予想される場合
波浪	高波になると予想される場合
暴風雪	数十年に一度の強度の台風と同程度の温帯低気圧により雪を伴う暴風が吹くと予想される場合
大雪	数十年に一度の降雪量となる大雪が予想される場合
津波	高いところで3メートルを超える津波が予想される場合(大津波警報を特別警報に位置づける)
火山噴火	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が予想される場合(噴火警報(居住地域)*を特別警報に位置づける)
地震(地震動)	震度6弱以上の大きさの地震動が予想される場合(緊急地震速報(震度6弱以上)を特別警報に位置づける)

*噴火警報レベルを運用している火山では「噴火警報(居住地域)」「噴火警報レベル4または5)を、噴火警報レベルを運用していない火山では「噴火警報(居住地域)」(キーワード:居住地域嚴重警戒)を特別警報に位置づけています。

